

本セミナーは『社内研修』としての開催も可能です。詳しくは下記担当までお問い合わせください。

# 最新の事案分析に基づく効率的なコンプラ態勢の再構築

～効率化により疲弊した現場での意識改革を目指す～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2019年 9月 4日(水) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム (東京: 麹町)

《ご参加頂きたい方》

法務・コンプライアンス部門、総務部門、監査部門などの関連部門において、  
コンプラ体制の構築・運用、内部監査を担当されている皆様

講師

東京国際コンサルティング(株) 代表取締役 青木茂幸氏  
(一般社団法人コンプライアンス推進機構 代表理事)



講師紹介

事業法人、金融機関、官公庁などこれまでに 350 を超えるお客様に、内部統制、規制対応、コンプライアンス体制や内部監査機能高度化等に関するサービスを統括。三菱信託銀行(在籍中、経済企画庁調査局出向)、国際監査法人 KPMG グループのコンサルティングファームを経て現職。大手共済団体コンプライアンス委員会外部委員。企業内研修の他、東京証券取引所、地方銀行協会、日本証券業協会、損保協会等での講演多数。公認不正検査士(CFE) / IIA 公認リスク管理監査人(CRMA)

《申込方法》 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名( 税込・資料代含 ) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	34,560円(本体価格 32,000円)	一般	37,800円(本体価格 35,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

191170-0303 最近の不正事案分析に基づく有効なコンプラ態勢の再構築

ふりがな 会社名			
住所			
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名	所 属 職		
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当宛 E-mail からもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前まで)に受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問 (FAQ) は当会 HP にてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: [tamiaki@bri.or.jp](mailto:tamiaki@bri.or.jp)

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 MFPR 麹町ビル 2F

## ・プログラム・

### 1 見直しが急がれるコンプラ体制と内部監査

- (1) コンプライアンス態勢・内部監査の不備とは
  - ・最近の重大不正事案のポイント (A社～J社) ーどこに着眼すべきか?
  - ・コンプライアンス推進システムー5つの弱点とは?
  - ・経営・管理職層はなぜコンプライアンスを軽視するのか?
- (2) 効率性の高いコンプラ体制の方向性とは
  - ・企業倫理はなぜ重要なのか、倫理的統制環境の構築とは?
  - ・内部統制、コンプライアンスにおいても「効率性」が重要な理由

### 2 効率性と有効性を両立させる企業倫理・コンプラPDCAの確立

- (1) 効率性と有効性を高める施策の全体像
- (2) 基本理念・倫理観の浸透策
  - ・なぜマナー教育は重要なのか?
  - ・マネジメントを巻き込み、推進する手法とは?
- (3) 良いコンプライアンス部門・悪いコンプライアンス部門
  - ・コンプラ責任者をどう機能させるか?
  - ・良いコンプライアンス部門、悪いコンプライアンス部門の特徴
- (4) 効率的な企業倫理・コンプラ推進システムの構築
  - ・内規・統制簡素化のための有効な手法とは?
  - ・職場でコンプラ推進をどう行うか?
  - ・管理職を機能させる方法ー人事評価・選抜基準の活用
- (5) コンプラ教育システムの見直し
  - ・内容、方法 (集合研修/E-LEARNING 等) の見直し
  - ・管理職教育の根本的な見直し

### 3 コンプラ態勢の効率化・高度化のための内部監査

- ・「コンプライアンス態勢」の有効性をどう監査するのか?
- ・核となる「統制環境」をどう監査するのか?
- ・統制の効率化・簡素化に資する監査とは?
- ・事象と改善提言事項の峻別できているか?

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。